

県政だより
アワーとくしま

OUR
徳島

令和6年8月号
No.442

令和6年8月号 No.442 発行:徳島県生活環境部県民ふれあい課 〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地
TEL088-621-2095 FAX088-621-2862 E-mail our-toku@mail.pref.tokushima.lg.jp
人口 687,254人 男 328,795人 女 358,459人 世帯数 310,029世帯 [2024年7月1日現在]

徳島県

徳島にしかない、 日常がある。

輝きに満ちた新しい暮らしを、徳島で

都会では見つけられなかった、豊かな日々が過ごせるから。
ここにしかない風景や、そこで暮らす人々の笑顔に共感したから—。
徳島への移住を決意し、新たな人生のスタートを切った方々の言葉は、
私たちが「当たり前」だと思っていた日常の中に、
たくさんの魅力や可能性が潜んでいることを教えてください。
もっとたくさんの人に「徳島に住みたい!」と思ってもらうために。
県ではこれからも市町村と力を合わせながら、
徳島の特色を活かした移住支援に取り組んでいきます。

物産観光交流プラザ「あるでよ徳島」

県公式LINE友だち限定

5%OFFクーポン
配信中!

友だち追加はこちらから



眉山ふもと「阿波おどり会館」1階にある県内最大級の土産物店です



新時代へ
躍り出そう

日本屈指の星空に包まれる場所
～剣山山頂～
Photo by @kamikoji

三好市 20年ぶりのふるさとで、人やまちの魅力を再発見しました。

よこやま みちお 横山 道雄さん ●職業/グラフィックデザイナー 三好市在住 ●出身地/三好市(旧池田町) ●移住年/2019年

家族で大阪からUターン

大阪で仕事をしていた横山さんが、ふるさとの三好市にUターンを果たしたのは5年ほど前のこと。結婚後に子どもを授かったことが、人生を見つめ直す転機になりました。

「妻も三好市の出身なのですが、山や水辺で暮らす時間の素晴らしさを、子どもにも体験させてあげたいと思いました。ただ、20年ぶりに帰ってきたので、Uターンと言っても僕たちは移住者。まずは地元の魅力を再確認し、人とのつながりを再構築することから始めました」

移住して間もなく友人の父が行っていた養蜂に出会い、その素晴らしさを全国に広げるためのブランドを立ち上げるようになります。

人生を楽しむ人々と出会って

「養蜂に携わっていたおじさんたちが、本当にニコニコしながら仕事をしていて。歳を重ねても、仕事と暮らしの両方を楽しみながら生きていく人が、このまちにはいる。地元のハチミツの価値を高めて販売することで、そんな人々を応援したいと思いました」

そんな思いを胸にハチミツに名付けたブランド名が『アソビモッテ』。地域の人々と力を合わせながら、新商品の開発や販売促進のための活動をライフワークのように続けています。

「若者に負けないぐらい元気で笑顔のおじさんたちがいる。将来、僕もその一員になりたいと思います」と横山さんは話してくれました。



●「ここは自分だけの暮らし方が見つかる場所だと思う」と横山さん。



●リフォームした古民家で、のびのびと子育てを行っています。

本場の豊かさを、ここで見つけました。

徳島市 自分のまちを愛する仲間たちが、僕の背中を押してくれた。

いざわ まさたか 伊澤 昌高さん ●職業/Blue Knot株式会社代表 徳島市在住 ●出身地/和歌山県 ●移住年/2022年

地域に息づく文化に魅せられて

「これまでの人生で20か国・44都道府県に足を運び、その土地の暮らしや文化を見てきましたが、『ここに住みたい!』と強く思ったのが徳島だったんです」と話すのは、徳島市でコスメメーカーを経営する伊澤さん。徳島に興味を持つ

きっかけとなったのが、吉野川市山川町にある一軒の藍農家との出会いでした。

「天然の藍を使った商品開発のために何度も足を運ぶうちに、徳島には魅力ある文化や歴史がたくさん息づいていることに気づきました。出会う人々がとてもビュアで、たくさんの方々に活動を支えていただけたことも徳島を好きになった理由の一つです」と振り返ります。



●仲間との出会いが、活動の幅を広げています。



●「人、文化、歴史、食など、徳島はすべてが魅力的」と伊澤さん。

を活性化させるためのプロジェクトにも参加することになります。

「活動を通じて地元の方々とながらつながることができましたし、移住者同士の交流も深まりました。徳島の人って『徳島は何にもない』って言うけれど、実は地元愛があって自分のまちが、めちゃくちゃ好きなんじゃないかな。徳島の皆様とこのまちの新しい魅力を引き出せれば」と伊澤さんは抱負を語ってくれました。

わがまちを愛する人たちがいる

東京と徳島を行き来していた伊澤さんが、本格的に徳島市に移住したのが2022年のこと。藍を配合した製品開発の傍ら、地元の商店街

令和5年度の徳島県への移住者数は、過去最高の「3,246人」となりました!

とくしま・丸ごと移住交流フェア開催!

徳島県内の市町村や各団体の担当者に、直接話を聞くことができる相談ブースを設け、一人ひとりの希望に添った移住に関する情報を提供します。「徳島ってどんなところ?」という方や移住先をまだ決めていない方、田舎暮らしに興味のある方も、ぜひご来場ください。

- 東京会場
 - 開催日/2024年11月9日(土) [参加費無料]
 - 場 所/東京交通会館12階 カトリアサロンB 東京都千代田区有楽町2丁目(有楽町駅徒歩1分)
 - 主 催/徳島県
 - 共 催/認定NPO法人ふるさと回帰支援センター



事前申込みはこちら

- 大阪会場
 - 開催日/2025年1月19日(日) [参加費無料]
 - 場 所/ミーティングスペースAPイノゲート大阪 Room J・K+クリエイティブラウンジ (JR大阪駅直上) 大阪府大阪市北区梅田3丁目 イノゲート大阪11階
 - 主 催/徳島県
- [問]とくしま移住交流促進センター ☎088-624-7987

AWAIRO 徳島に“アツい”若者が情報発信中!

徳島のグルメ・イベント・就活まで毎週さまざまな情報を発信 “AWAIRO”は、阿波(徳島)の色々なことを徳島の若者目線で紹介して応援する、とくしま若者回帰の取り組みです。LINE公式アカウントで毎週配信しています。



ふるさと発見! あわっ子文化大使通信

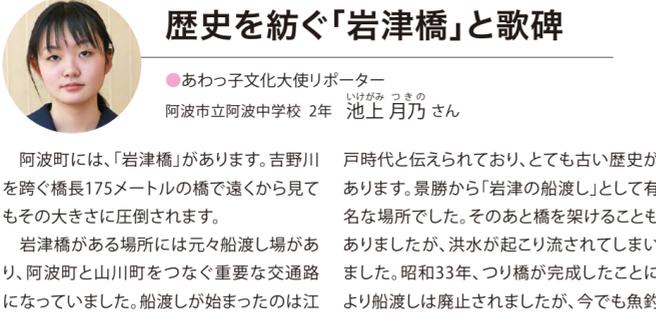
あわ文化を次の世代に伝承し、徳島の魅力を県内外に発信する「あわっ子文化大使」のレポートです。

歴史を紡ぐ「岩津橋」と歌碑

●あわっ子文化大使リポーター 池上月乃さん 阿波市立阿波中学校 2年

阿波町には、「岩津橋」があります。吉野川を跨ぐ橋長175メートルの橋で遠くから見てもその大きさに圧倒されます。

岩津橋がある場所には元々船渡し場があり、阿波町と山川町をつなぐ重要な交通路になっていました。船渡しが始まったのは江戸時代と伝えられており、とても古い歴史があります。景勝から「岩津の船渡し」として有名な場所でした。そのあと橋を架けることもありましたが、洪水が起こり流されてしまいました。昭和33年、つり橋が完成したことにより船渡しは廃止されましたが、今でも魚釣



岩津橋 歌碑

移住相談窓口

徳島県では移住に関するご相談を「とくしま移住コンシェルジュ」がお受けします。移住の検討段階から、住まいや就職、移住後の地域との関わり方など、移住の多岐にわたるステップを、コンシェルジュと各市町村の行政担当が伴走しながらサポートします。

<p>とくしま移住交流促進センター (徳島県窓口)</p> <p>●受付時間 平日 10:00~18:00 火曜~木曜 10:00~18:30 第1・3土曜 10:00~17:00 ☎0120-109-407 (フリーダイヤル) ☎088-624-7987</p>	<p>住んでみで徳島で! 移住相談センター (東京窓口)</p> <p>●受付時間 火曜~日曜 10:00~18:00 ☎03-6273-4401 移住コンシェルジュ直通 ☎090-7720-7047</p>	<p>とくしま移住相談センターin関西 (関西窓口)</p> <p>●受付時間 月曜~金曜 8:30~17:15 ☎06-6251-3273</p>
---	---	---

住んでみで徳島で! 徳島県移住・交流ポータルサイト

移住を後押しするさまざまな支援制度、住まいや仕事の募集情報、先輩移住者のインタビュー、若者目線の情報発信など、移住に関心がある方はぜひご覧ください!

住んでみで徳島で!



人生の新たな一歩を踏み出すため、たくさん候補地の中から「徳島」に移住先を選んだ方々にお話を伺いました。それぞれが見つけた豊かな暮らしから、徳島にしかない魅力や可能性が見えてきます。

海陽町 理想的なサーフィン環境と田舎暮らしを満喫しています。

おくい えりか 奥井 絵理香さん ●職業/看護師 海陽町在住 ●出身地/島根県 ●移住年/2016年

日本有数のサーフスポットへ

看護学校を卒業後、大阪で看護師として働いていた奥井さん。職場の同僚の勧めで30歳の時にサーフィンをはじめたのが、徳島に足を運ぶきっかけになりました。

「サーフィンをするために三重や岡山にもよく出掛けていましたが、南国の温暖な気候や人

の温かさ、雄大な自然の風景などを併せ持つ徳島をすごく気に入っていました。この場所です。ちなみに主人も、徳島の波に魅せられて移り住んだサーファーの一人です」と奥井さん。現在は海部病院に看護師として勤めながら、休日は夫婦でサーフィンを満喫しています。



●休日はお気に入りのサーフスポットへ。

サーフィンを楽しみながら、働きませんか。

県立海部病院では、「仕事」と「サーフィン」をともに楽しめる環境が整備された病院「サーフ・ホスピタル・海部」をコンセプトに、「県サーフィン連盟との連携協定」のもと、新たな生き方・働き方を実現できる魅力ある病院を目指しています。

思い描いた田舎暮らしを満喫

「思いきって家を新築したのも、ずっとこの場所に住み続けたいから。都会と比べると土地も安いので、念願だった庭付きのマイホームを手に入れることができました」

緑豊かな庭には小さな畑があり、季節ごとに家庭菜園を楽しんでいるそう。サーフィンから帰宅し



●「平日はしっかりと仕事をして、週末にサーフィンを楽しんでいます」と奥井さん。

た後も庭で水浴びができるなど、自分たちのライフスタイルに合わせた暮らしを実現しています。

「私が勤める病院でも災害医療やへき地医療に力を入れるなど、田舎けど地域の方々が安心して住める環境がここにはあります」と奥井さん。その笑顔が、ここにしかない豊かな日々を物語っているようでした。

インタビューの様子をショート動画にしました。こちらからご覧ください。

紙面に関するお問い合わせ 県労働雇用政策課 移住交流室

☎088-621-2701 ☎088-621-2852

なしと豆乳のシナモンスムージー



- 作り方
 - ①なしの皮をむき、くし形に切り冷凍する。
 - ②ミキサーに①と豆乳、氷を入れてガタガタと氷の音がなくなるまで混ぜる。
 - ③グラスに注ぎ、お好みでシナモンパウダーをかけて完成!
- 材料 [2~3人分]
 - なし 1個
 - 豆乳 150ml
 - 氷 5個程度
 - シナモンパウダー 適量
- レシピ提供 県とくしまブランド推進課

お知らせ

グレーターベイエアライン 徳島-香港間「チャーター便」初就航!

香港「グレーターベイエアライン」のインバウンドチャーター便が、7月18日から8月12日まで6往復運航されました。初便到着時のウォーターサルート(水門礼)やすだちくんによるお出迎えで香港の皆様を歓迎しました。また、同社CEO(最高経営責任者)に県庁を訪問いただき、2024年冬ダイヤ期間中の香港-徳島定期路線開設に向け、県と同社が互いに連携・協力して取り組む、「共同宣言」を締結しました。

[問] 県観光政策課 ☎088-621-2461 ☎088-621-2851



とくしまのふるさと納税

県外のご家族やご友人におすすめください。

“徳島が大好き”“徳島の力になりたい”という想いをぜひ「ふるさと徳島」にお寄せください。「ふるさと納税制度」は、徳島県などの地方公共団体に寄附した場合、2,000円を差し引いた金額について、現在お住まいの場所で納める個人住民税や所得税から控除が受けられる制度です。これにより、「ふるさとを大切にしたい」「ふるさとのために何か役に立ちたい」という想いを「寄附金」の形にして「ふるさと」を応援いただくことができます。

徳島県へのふるさと納税はこちら



●お礼の品について

寄附額に応じたお礼の品をお選びいただくことができます。ただし、県内にお住まいの方は税額控除は受けられませんが、お礼の品をお送りすることはできません。

●寄附金の活用について

県産食材、阿波藍や阿波おどりの魅力発信、自然エネルギーの普及促進、結婚や子育て支援、大規模災害への備えなど様々な分野に活用しています。また、寄附者とともに事業を作り上げていく取組として、クラウドファンディングを実施しており、寄附の使い道をより具体的に感じていただくことができます。

●子どもたちに「多様な学び」の選択肢を！ ふるさと納税型 クラウドファンディング実施中！

現在、不安を抱える子どもや保護者をゼロとするため、学校以外の多様な居場所や相談・支援先を紹介する冊子作成と、それに伴う情報収集や関連イベントを実施するための寄附を募っています。



クラウドファンディング



●市町村へのふるさと納税

各市町村でも、ふるさと納税制度を活用した取組を行っています。県へのふるさと納税と異なり、県内にお住まいの方でも、お住まいの市町村以外へのふるさと納税であれば返礼品を受け取ることができます。

市町村ポータルサイト



すだち

徳島といえば、すだち。全国シェアは、ほぼ100%。爽やかな酸味とすがすがしい香りが特徴の果実です。



なると金時

甘しょのトップブランド。上質な甘さとホクホクとした食感が特徴で、忘れられない深い味わいです。



阿波牛

県内で肥育された血統明確な黒毛和牛です。きめが細かく、やわらかい肉質が特徴です。



阿波尾鶏

本県が誇る地鶏。赤みを帯びて美しく、低脂肪で歯ごたえもよく、甘みとコクがある高級鶏肉です。



半田手延麺

コシが強く、もっちり食感の国産小麦100%の半田手延麺。



クルマエビ

世界三大潮流の一つ、鳴門海峡水域の海水で育てられ、甘く歯ごたえがあるクルマエビです。



阿波藍製品

「阿波藍」による藍染製品で、染める生地や質感により、様々な色合いや風合いを見せてくれるのも特徴です。



遊山箱

伝統文化の遊山箱。野山の行楽(遊山)やひな祭りの弁当箱として、子どもたちが使った三段重ねの重箱。

市町村の返礼品代表例



[徳島市]大野海苔



[鳴門市]金時芋棒



[小松島市]ハモの切り身



[阿南市]阿波牛



[阿波市]阿波の金時豚



[神山町]SHIZQ(しずく) 鶴ロックグラス



[那賀町]木粉簡易トイレ



[海陽町]あまべ牡蠣

プロスポーツを応援しよう

●徳島ヴォルティス



県民デー招待・優待 試合日程

8/17(土)19:00 ファジアーノ岡山戦は「徳島県民デー」
【県内在住在学】小中高生無料招待 【県内在住】大人優待

●徳島インディゴソックス



試合日程

8/25(日)高知ファイティングドッグス戦は「徳島県民応援デー」
18:00 むつみスタジアム【県内在住・在学の方は無料招待】

●徳島ガンパロウス



ホームページ

駐車場には限りがありますので、公共交通機関(JR・路線バス等)、自転車、徒歩でのご来場にご協力ください。

「地球の歩き方 徳島」発刊決定！

アンケート&プレゼント キャンペーン実施中！

徳島の魅力とことん深掘りした「地球の歩き方 徳島」が、令和7年3月に発刊されます。

●「徳島あるある」や「体験談」などが掲載された方には、掲載本が贈呈されるほか、抽選でオリジナルのクオカードや御朱印帳が当たりますので、ぜひご応募ください。

●応募締切
8月31日(土)

[問] 県観光政策課交流創造室

☎088-621-2309 ☎088-621-2851

応募はこちら



クオカード



御朱印帳



とくしま特選ブランド クイズ&プレゼント

「ふるさとを大切にしたい」という想いを「寄附金」の形で応援できるのは、ふる○○納税。
○○に入る文字は何でしょうか。

●プレゼント

金長まんじゅう 6個入り

抽選で
5名様

[提供] 株式会社ハレレヤ

1937年より製造開始。チョコ風味の生地で、和三盆糖・手芒豆を使用した自社製白餡を包みました。ほろ苦くコクのある皮と、あっさりとした白餡の調和のとれた徳島銘菓です。



●応募締切 8月28日(水)必着

答え、住所、氏名、年齢、感想、取り上げて欲しいテーマなどを記入の上、はがき、Eメール(宛先は表紙上部に記載)、または県公式LINEのメニューからご応募ください。7月号の正解は「阿波ナビ」でした。



応募はこちら

あわとく VOICE

- 「徳島のお土産」で初めて知ったものがたくさんありました。(50代)
- 今月号の夏の観光マップの情報が外出の参考になりました。(40代)
- 徳島在住でも知らなかった観光スポットが紹介されていて、行ってみたいと思った。(20代)

OUR徳島7月号にて「江戸時代に徳島で阿波おどりが始まってから、すでに430年余り。」との記載がありましたが、「阿波おどりは400年を超える歴史を持つといわれる、徳島が世界に誇る伝統芸能です。」に訂正いたします。記載に誤りがありましたことお詫びいたします。

徳島県ホームページ



徳島県チャンネル



徳島県公式 X (旧Twitter)



徳島県公式 Facebook



徳島県公式 LINE



徳島県公式 Instagram



広報紙Web版



県民目宝箱



点字版広報紙や声の広報をご希望の方は、
視聴覚障がい者支援センターへ
☎088-631-1400 ☎088-631-1500